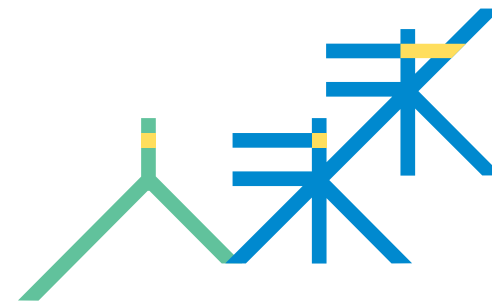




いたばし 2022
人と未来を創る会社賞

お問合せ先

公益財団法人板橋区産業振興公社

〒173-0004 板橋区板橋 2-65-6 板橋区情報処理センター 5階

TEL: 03-3579-2192 E メール: khk@itabashi-kohsha.com

人を育て、従業員とともに
成長に向けて取り組む会社を表彰します

《令和4年度いたばし人と未来を創る会社賞について》

1. 目的

地域に根差し、人を育て、成長につながる努力をし続ける企業等を表彰するとともに、その優れた取組を発信することで、区内企業等が持続的成長に向けた経営をめざすきっかけをつくり、区内産業の持続的発展を図ることを目的とします。

2. 表彰される取組

- (1) 企業等の成長・持続的発展に関する取組
- (2) 従業員の仕事に対するやりがいの向上に関する取組
- (3) 従業員の働きやすさの実現に関する取組

3. 応募要件

- (1) 中小企業基本法で定義する中小企業者に該当する中小企業者及びこれに類する中小事業者であること
- (2) 板橋区内に本社または事業所を有すること
- (3) 訪問審査の対象となる事業所の所在地が、板橋区内あるいは板橋区から現地訪問でできる範囲にあること
- (4) 取組について、実施内容、導入手順及び運用方法等の公表が可能であること
- (5) 労働関係法令等に関し、重大な違反がないこと

4. 事業経過

- (1) 募集：令和4年3月8日～5月24日
- (2) 応募総数：8件（先着順）
- (3) 審査会委員
学識経験者 4名、中小企業診断士 1名、社会保険労務士 1名
- (4) 審査方法
・ 第一次審査（令和4年3月21日～5月31日）
・ 第二次審査（令和4年5月11日～7月29日）
・ 審査会（令和4年9月2日）
※将来性・やりがい・働きやすさの点から審査を行います。
- (5) フィードバック
第二次審査まで進まれた企業等全てに、専門家による評価と今後の取組へのアドバイスをまとめた評価レポートを提供し、審査後に表彰・非表彰に関わらず、フィードバックの訪問を実施

共催：公益財団法人板橋区産業振興公社、板橋区

目次

エコー・クリオロ株式会社 4

黒船イノベーションズ株式会社 5

恵友印刷株式会社 6

株式会社志村製函所 7

日本興志株式会社 8

株式会社ルケオ 9

有限会社八槻木工所 10

※本紙では、審査項目（将来性・やりがい・働きやすさ）についての評価ポイントを掲載しております。



DATA CRIOLLO
by Antoine Santos

代表者名 水野 匡
創業年月 2001年9月
所在地 東京都板橋区
向原3-9-2
電話番号 03-5917-5037
FAX 03-3958-7458
業種・事業 製造小売業
総従業員数 106人(男性16人、女性90人)
2022年8月31日現在
URL <https://ecolecriollo.com/top/>

自信を持って自社商品・サービスを提供できる環境

●「成長に向けた取組」について

毎月新商品を開発しており、さらに新店舗出店を加速させるなど攻めの経営を続けています。この基盤となっているのが従業員のモチベーションの高さであり、創業者の思いを経営層と従業員がしっかりと汲み取って、商品・サービスの高い提案力を有しています。また、ウォーターカッターなど革新的な設備を積極的に導入し、生産性向上に努めています。

●「SDGsへの貢献・取組」について

美味しさと品質により地域の人々を笑顔にしつつ、地域の雇用を創出・維持することで、住みつづけられる街づくりに貢献しています。例えば育児休業を経て復職できる職場づくりが、職場におけるジェンダー平等の実現、働きがいの向上への取組として評価されます。

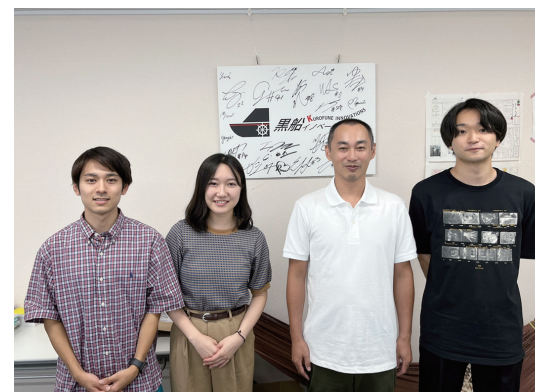
将来性

やりがい

働きやすさ

会社の方針・目標を入社時の研修や戦略説明会などで周知し、従業員個々の将来も見据えて、異動や将来の働き方の希望を聞くようにしています。自社の商品・サービスに自信を持っている従業員が多く、また仕事や教育訓練を通じて成長を実感している従業員も多くいます。従業員間のコミュニケーションは十分に取れており、よい組織風土がつくられています。

全従業員の時間外労働を月2回、WEBシステムに掲載して各自に時間外労働削減を意識する仕組みづくりや、夏休みに年次有給休暇を取得するよう推奨するなど休暇取得を促進し、働きやすい環境づくりに努めています。また、パート・アルバイトからの正社員登用の実績もあり、従業員のキャリアアップ・雇用の安定を念頭においた取組を行っています。



DATA 黒船イノベーションズ
KUROFUNE INNOVATIONS

代表者名 伊東 修平
創業年月 2018年7月
所在地 東京都板橋区向原2-23-8
ベルアネックス212号室
電話番号 03-4400-6783
FAX 03-4400-6792
業種・事業 その他サービス業
総従業員数 2人(女性2人)
インターン5人(男性2人 女性3人)
2022年8月31日現在
URL <https://kurofune-innov.co.jp/>

リモートワークを活用した新しい働き方

●「成長に向けた取組」について

リモートワークによる経営を前提としていることもあり、働き方の創意工夫に富んでいます。また、ITの活用により在宅ワーク可能な環境整備がなされ、業務効率向上への取組を行っています。加えて、子ども向けプログラミング教室開設など、将来に向けた新規事業の立ち上げを年間数件行っています。

●「SDGsへの貢献・取組」について

「誰もがチャレンジでき、失敗してもやり直せる社会を創る」という理念のもと、子育て中の女性の在宅業務を可能にする「マリモワークス」(ママ+リモート+仕事)や経済的な理由により大学進学ができない子どもに対して学費を支援する「黒船育英会」などの、様々なソーシャルビジネスにチャレンジする姿勢に大きな将来性を感じられます。

将来性

やりがい

働きやすさ

チャット等を通じて、従業員がお互いに助けあっており、コミュニケーションが十分に取れています。また、従業員のやりたい仕事をビジネスにつなげたいとし、新しい業務に挑戦させるなど、チャレンジングで夢を持てる職場づくりに注力しています。従業員が希望する資格の取得を会社が全額負担で後押しするなど、従業員の成長のステップを用意しています。

時差勤務制度を採用しており、従業員の好きな時間帯に働くことができ、平日と土曜日・日曜日との振替も可能です。テレワーク勤務でも本社勤務でも本人の希望によりどちらでも選択できるなど、場所・時間ともにフレキシブルな働き方が可能となっており、従業員にとって非常に働きやすい職場環境が整えられています。



DATA 恵友印刷

代表者名 萬上 孝平
 創業年月 1995年5月
 所在地 東京都板橋区
 大原町46-2
 電話番号 03-3558-9311
 FAX 03-3558-9411
 業種・事業 印刷・製本業
 デザイン制作業
 総従業員数 38人(男性32人、女性6人)
 2022年8月31日現在
 URL <https://www.keiyu-printing.jp>

出版社として飛躍の可能性を秘めた印刷業者

●「成長に向けた取組」について

生産管理システムの導入など業務のIT化に取り組み、効率化を実施しています。文具の新製品開発など新規事業開拓も活発化しており、さらにイタリアボローニャへの往訪等を通じて、絵本版権の獲得による販路拡大にも取り組んでいます。印刷事業にとどまらず、出版企画から編集、印刷、流通まで一気通貫をめざして関連事業の拡大を図っています。

●「SDGsへの貢献・取組」について

印刷業界におけるSDGsの必須取組ともいえる「グリーンプリンティング認定」(国内)と「FSC森林認証」(国際)を取得し、環境に配慮した取組を積極的に推進している点が評価されました。

また、教育の機会均等や格差の解消への取組として、地域社会に向けては、いたばし総合ボランティアセンターを通じた教育図書の無料寄贈に、社内では資格取得制度の充実に取り組んでいます。

将来性

全33コースの資格取得制度の整備と充実で、従業員がやりがいを深められる状況にあります。特に年次の組織図への定性、定量目標を記入した資料は、会社の方向性を誰にでもわかりやすく明示しており、従業員と共に進む方向を見出しやすく、達成度を認識しやすい仕組みが築かれています。

社内のコミュニケーションが良好で、上司や同僚への質問や依頼がしやすい職場環境となっています。

時間外労働に対する管理がきめ細かく行われており、年次有給休暇を計画的に付与するなど、ワーク・ライフ・バランスを推進しています。また、中小企業ではほとんど導入されていない確定拠出年金制度をすでに導入しており、社員の福利厚生に配慮しています。

やりがい

働きやすさ



DATA

代表者名 小林 正臣
 創業年月 1955年7月
 所在地 東京都板橋区
 志村1-19-12
 電話番号 03-3960-4117
 FAX 03-3960-4190
 業種・事業 ダンボール製造業
 総従業員数 13人(男性11人、女性2人)
 2022年8月31日現在
 URL <https://shimura-seikan.co.jp/>



脱プラスチックに向けた新しい挑戦

●「成長に向けた取組」について

PCのマルチディスプレイの採用やデジタル印刷機の導入予定など新技術を取り込み、生産性向上を図っています。サンプルカッターを導入して新製品開発を試みるなど、単なる箱の製造を超えた付加価値化や造形に積極的に挑戦しています。さらに販路拡大に向けてホームページの刷新やテレアプローチの外注利用を実施、新規顧客開拓も軌道に乗ってきています。

●「SDGsへの貢献・取組」について

製造業者として、つくる責任つかう責任に正面から取り組んでいる姿勢が高く評価されました。梱包緩衝材を発泡スチロールからダンボール素材に切り替える脱プラスチックに向けた提案などの新しい挑戦が光ります。住み続けられるまちづくりの視点から、板橋区をはじめ周辺自治体との災害協定締結といった取組も他社への大きなヒントとなりそうです。

将来性

社内チームワークは良好であり、若手従業員の働きがいへの評価が高い職場となっています。失敗を恐れず挑戦し、困っている人を助けるような組織風土がつくられており、社長とも定期的な面談を通じてコミュニケーションが取られています。また、能力開発を推進しており、製造現場では「自主保全士」へのチャレンジを推奨し、さらなるスキルアップを図っています。

やりがい

働きやすさ

従業員の評価項目が「態度」「能力」「成果」「成長」の4項目に分けて具体的に記述され、従業員に公開されています。挨拶・チームワーク・自主性・チャレンジ精神など分かりやすく納得性の高い項目が網羅されており、十数人規模の会社の評価・育成基準として模範となる内容となっています。



DATA



代表者名 浅見 亨
創業年月 2000年3月
所在地 東京都板橋区
常盤台2-15-9
電話番号 03-5916-4333
FAX 03-5916-4233
業種・事業 建設業
総従業員数 92人(男性79人、女性13人)
2022年8月31日現在
URL <https://www.nihonkoshi.co.jp/>

建築工事から建物管理までワンストップでサービスを展開

●「成長に向けた取組」について

建設業界で求められる「多能工」の実現が、成長の源泉となっています。これまでの現場経験で培った実績とノウハウを活かして、新たな事業を拡大しており、収益面で業界平均を上回っています。また、保安用品などのEC参入を見越し、他社のグループ法人化や、竣工後のビルメンテナンス業に参入するなど、建物全体のワンストップ化をめざした取組を推進しています。

●「SDGsへの貢献・取組」について



まちづくり、ものづくり、雇用の創出を通して、持続可能な社会の構築に貢献する姿勢がみられます。なかでも、誰も取り残されることのない社会に向けて実践しているフリースクール事業の取組が、新卒者採用にも結び付いている点が高く評価されました。働きがいの向上に向けた若手従業員のためのメンター制も、雇用の安定や地域社会への高い技能提供といった点で、重要な取組と言えます。

将来性

やりがい

新卒採用に当たって社長自らが対応し、親を含めて納得の上で入社していることもあり、従業員は総じてやる気や自信、熱意に満ちています。また、各部門のリーダーとの連携も強固で、OJTや適正配置ができており、メンターとしての関係性もできています。また、イベントや懇親会などでフランクに交流することにも努めています。

働きやすさ

社長の強いリーダーシップの下で、従業員がまとまっており、信頼に基づくチームワークが醸成されています。採用については、人を育てる視点に立ち、原則としてほぼ全員を採用しています。男性従業員の育児休業について1か月の取得実績があり、育児に対する理解、積極的な姿勢がうかがえます。



DATA



代表者名 吉村 健太郎
創業年月 1966年9月
所在地 東京都板橋区
大山金井町30-9
電話番号 03-3956-4111
FAX 03-3956-2335
業種・事業 製造業(光学機器製造販売)
総従業員数 34人(男性18人、女性16人)
2022年8月31日現在
URL <https://www.luceo.co.jp/>

生産性の向上で、労働時間の短縮をめざす

●「成長に向けた取組」について

自社開発の測定・検査装置は独自製品としてブランド化され、会社の強みとなっています。業務効率化のためのクラウドツールを導入し、パート社員も含めて個別にタブレットが貸与されており、情報共有できることで一体感が醸成されています。また、将来に向けて週休3日制をめざしており、生産性の向上を図ることで給与水準を下げずに労働時間が短縮できるよう取り組んでいます。

●「SDGsへの貢献・取組」について



製品製造に関わる環境影響の最小化、無公害化については、2008年にISO14001を取得し、幅広く、かつ真摯な取組がうかがえます。働きがいの向上や生涯教育推進に関わる取組も手厚く、社内外での研修プログラムが充実しています。さらに、女性のエンパワーメントの観点からは、時間単位の年次有給休暇取得を可能にする勤務管理や育児休業の充実などが挙げられます。

将来性

やりがい

会社の方針は指針として社内の至る場所に貼り出されており、従業員が仕事を進める上での羅針盤となっています。それによって目標と結果が見えやすくなり、やりがいを引き出しています。また、工程間の業務受け渡しも、「次工程はお客様」の意識で進められ、職場には一体感があります。改善提案表彰制度、資格取得補助制度など様々な制度も充実しています。

働きやすさ

定期的な社長との面談や部門報告会、「わいがや」会議で課題を共有することで、コミュニケーションの向上に取り組んでいます。また、「時間外労働をしない、させない」を基本に、年次有給休暇の完全取得、スーパーフレックス制度、テレワーク制度を適用しています。時間単位の休暇取得も可能であり、子育てや介護に対応しやすいと、従業員から好評を得ています。



DATA **ハ槻木工所**
ITABASHI TOKYO

代表者名 鈴木 雄一
創業年月 1972年6月
所在地 東京都板橋区
徳丸1-3-7
電話番号 03-3934-9248
FAX 03-3550-4112
業種・事業 家具製造
総従業員数 12人(男性8人、女性4人)
2022年8月31日現在
URL <https://yatsukimokko.com>

自然素材である木材を使った商品を選ぶ環境づくり

●「成長に向けた取組」について

最新鋭の機械を積極的に導入、活用し木材加工の可能性を上げています。デザイン力や創作力にも優れ、他社には真似できない立体的な造形を作成し、市場から高い評価を受けています。また、ホームページのリニューアルにより販路拡大を実現。単に家具の製造だけに留まることなく、クラウドファンディングを活用したToC市場へのチャレンジなどが行われています。

●「SDGsへの貢献・取組」について

「自然素材である木材を使った商品を選ぶ環境を整えたい」という、経営者の思いが感じられます。CO2を固定し土壌を育む森林由来の木工製品を大切に使い続けることは、地球温暖化対策や生物多様性の維持という形でSDGsに大きく貢献します。職人の手で生み出された温かい作品に触れることで、こうした思いと様々な取組が、使い手のひとりひとりに伝わることでしょう。

少人数の会社の特徴を活かして職人同士のOJTなどが実践され、若手の職人が育っています。また、NCマシンやロボットを始めとした新しい機器の導入により、生産性が向上。その結果、新商品の開発など従業員が新しいことにチャレンジできる場が広がっています。各従業員が、会社の設備や材料を使って自由に創作できる機会があることも、やりがいを生み出しています。

タイムカードによる勤怠管理が整備され、木工所では少ないエアコンが導入されるなど、働きやすい環境づくりを行っています。仕事の自由度と自己裁量も取り入れながら、ノー残業デーの設定や年次有給休暇取得推進のための声かけを実施しています。女性の職人も多く、育児休業が取得しやすく復帰しやすい環境となっています。

将来性

やりがい

働きやすさ

審査にあたって

【岡田 匡令】淑徳大学 名誉教授

持続的に成長している会社は、経営理念を持ち、ビジョンを作成している。とりわけ、経営を常に点検し、経営革新を行い、従業員や顧客、地域社会の幸せを大切にしている。SDGsを達成する取り組みも積極的に行っている。その結果として、従業員満足が高く、楽しい職場となっていることに注目した。今後、さらに従業員と一体となって経営をしていかれることを望みます。

【野村 浩子】東京家政学院大学 特別招聘教授

人的資本の重要性が増すなかで、経営戦略と人材戦略を結び付け、如何に企業価値向上につなげるかが問われています。経営者が従業員に対して成長戦略をストーリーをもって語り、従業員にとっての成長につながる人材戦略を実行していく——

そのためには「働きやすい」「働きたい」のある職場づくりが不可欠だと考えます。

【山田 敏之】大東文化大学 経営学部 経営学科 教授

第一に、人事やSDGsに関わる制度や仕組みが存在するだけでなく、それら制度や仕組みがきちんと機能するための目に見えない組織風土が構築されており、さらにそれら風土が個々の従業員に浸透しているか、という点を重視致しました（訪問調査員の印象や見解を重視）。第二に、個人の意識や行動というレベルを越えて、個々人の相互作用がきちんと機能しているか、という点を重視致しました。

【大塚 隆志】地球環境戦略研究機関 (IGES) 戦略マネジメントオフィス ナレッジ・コミュニケーション ディレクター

自社の未来と地域の未来について、どのようなビジョンを持っているかという点を重視しました。まず、会社の本業と付随する活動の中で、世界共通の目標であるSDGsにどのように取り組まれているか。それらの取り組みが、自社と地域社会の持続可能な未来につながっているか。さらに、地域内外の関係者（ステークホルダー）との協働の仕組みが用意されているか、といった点に注目して、各社のユニークな取り組みの審査にあたらせて頂きました。

【石川 政和】一般社団法人 板橋中小企業診断士協会

審査に当たり重視した点は、商品（サービスも含め）に競争力があり、お客様にとって魅力があり、独自性があり先駆的で、かつ将来に向けて継続性があること、SDGsの観点で、地球の将来に向けて大きく貢献していること、そして他社（他業種も含む）の模範となる取り組みで、従業員もやりがいを感じ、意気に感じていること、です。

【佐藤 信】東京都社会保険労務士会 板橋支部

社員同士または社員と会社が協力しながら、働きやすさ・コミュニケーション・個々の能力や可能性を高めていこうとする仕組みや風土が築かれていることを重視しました。